

うしろ
うしろ
せえ

9.13

国民的エッセイ
誕生までの

藍住町シネマサロンVOL6 9/13（土）藍住町総合文化ホール

寿

シリーズ累計175万部
佐藤愛子の大人気エッセイが映画化!

人生100年時代に贈る、前向きになれる痛快エンターテインメント!
生きづらい世の中を“一笑両断”!

INTRODUCTION

歯に衣着せぬ物言いで人気の直木賞作家・佐藤愛子。昨年100歳を迎えた彼女のベストセラー・エッセイ集『九十歳。何がめでたい』『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』を原作に、90歳を迎えた草笛光子が、エネルギッシュかつチャームに等身大の佐藤愛子を熱演し、映画化! 彼女を支える頑固な中年編集者・吉川真也役に唐沢寿明、愛子の娘・響子役に真矢ミキ、さらに豪華キャストとゲストが多数登場! 映画『老後の資金がありません!』で老若男女の共感と呼んだ前田哲監督がメガホンを取り、2024年No.1の笑いと共感の痛快エンターテインメントをお届けします!

STORY

断筆宣言をした90歳の作家・佐藤愛子(草笛光子)は、新聞やテレビをばうっと眺める鬱々とした日々を過ごしていた。同じ家の2階に暮らす娘・響子(真矢ミキ)や孫・桃子(藤間爽子)には、愛子の孤独な気持ちは伝わらない。同じ頃、大手出版社に勤める中年編集者・吉川真也(唐沢寿明)は、昭和気質なコミュニケーションがバツハラ、セクハラだと問題となり、謹慎処分に、妻や娘にも愛想を尽かされ、仕事にプライベートに悶々とする日々。そんなある日、吉川の所属する編集部では愛子の連載エッセイ企画が持ち上がり、吉川が愛子を口説き落として、晴れて担当編集に! このふたりの出会いが、新たな人生を切り開く——?!

藍住町シネマサロンVol.6「90歳。なにがめでたい」

日時・2025年**9月13日**(土) ①10:30～②14:00～(上映時間99分)

場所・藍住町総合文化ホール(徳島県板野郡藍住町奥野字矢上32-1)

主催・藍住町シネマサロン実行委員会 共催・藍住町総合文化ホール

お問合せ先:藍住町総合文化ホール Tel**088-637-3344**

前売券

1000円

当日券

一般 …1300円

シニア(60歳以上) …1000円

小・中・高生…700円

*前売り券販売所・藍住町総合文化ホール